

# 仕 様 書

## 1 自動販売機の規格及び条件

- (1) 大きさ  
設置面積は、貸付面積の範囲内とし、高さは2.0 m以内とすること。
- (2) 環境対策
  - ① 省エネ  
「照明の自動点滅・減光」、「学習省エネ」、「ピークカット」、「真空断熱材やヒートポンプ採用」など、消費電力量の低減に資する技術等を導入した機種とすること。
  - ② ノンフロン  
二酸化炭素又は炭化水素を冷媒として採用した機種とすること。

## 2 遵守事項

- (1) 安全対策
  - ① 転倒防止  
「JIS B 8562-1996 自動販売機-据付基準」(JIS規格)及び「自動販売機据付規準」(清涼飲料自販機協議会作成)を遵守した措置を講じるものとする。
  - ② 防 犯  
硬貨選別装置及び紙幣識別装置のプログラム改変により、偽造通貨の使用による犯罪の防止に万全を尽くすものとする。  
また、屋内設置であっても「自販機堅牢化基準」(日本自動販売機工業会作成)を遵守し、犯罪防止に努めるものとする。
- (2) 自動販売機の管理運営
  - ① 設置者において、商品の補充及び変更、消費期限の確認、売上金の回収及び釣り銭の補充並びに自動販売機内部・外部及び設置場所周辺の清掃などを行うこと。
  - ② 設置者において、専門技術サービス員による保守業務を随時行い、維持に努めるほか、故障時には即時対応すること。

## 3 販売商品の種類等

- (1) 販売品目  
お茶、水、炭酸飲料、コーヒー、紅茶、ジュース類の缶又はペットボトルなどの密閉式容器入りの飲料とし、酒類の販売は行わないこと。
- (2) 販売価格  
標準小売価格を上回らない価格とすること。

## 4 売上状況の報告

毎年10月末日及び4月末日までに賃貸借契約に係る前月までの売上状況(月別の販売数及び売上金額)を報告すること。